

10.1型QLED液晶ディスプレイオーディオ

【PRA101取扱説明書】



この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 本説明書をよくお読みの上、記載内容に従って、正しくお使いください。
- お読みになった後も必要な時に、すぐご覧になれるよう大切に保管してください。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

目次

目次.....	2
はじめに.....	3
安全上のご注意.....	3-4
ご使用前に.....	4
取扱上のご注意事項.....	4
製品について.....	5
セット内容.....	5
各部名称.....	5
電源端子.....	5
電源ハーネス.....	6-8
製品仕様書.....	9
取付方法.....	10-11
基本設定.....	12
設定.....	12-14
カー設定.....	15-18
基本操作.....	19
メインメニュー.....	19
ナビゲーション.....	20
Bluetooth.....	20-23
音楽再生.....	24
ラジオを操作する方法.....	25
ビデオ再生.....	26
AUX.....	27
バック連動.....	28-30
イコライザー.....	30
リモコン学習.....	31-32
ZLINK5(Carplay/Airplay/Androidauto/Autolink).....	32-35
All App.....	36
スクリーンセーバ.....	36
ツールボックス.....	36
ファイルマネージャー.....	37
画面表示オフ.....	37
再起動.....	38
私の車(無効).....	38
自動車情報(無効).....	38
UI style.....	38
よくある質問.....	39-40

はじめに

安全上のご注意

以下の項目は、製品を安全に使用していただくための重大な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

▶故障や異常のままは使用しないでください。

万一、故障(画像が映らない・音が出ないなど)や異常(変色、変形、煙が出る、変な音・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

▶12V車種専用。必ず規定容量のビューズを使用するまた、交換は専門技術者に依頼します。他のオプション品も、指定したものを使用してください。

規定容量不一致部品使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。

▶分解・修理、および改造をしないでください。

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

▶機器内部に異物を入れないでください。

内部に金属物や燃え安いものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。

▶大きな音量で使用しないでください。

警告音など車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因になります。

▶運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しないでください。

走行中の操作や画面・表示の注視は前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に駐車させてから操作してください。

▶液体で濡らないでください。

ぬれた手で触ったり、ぬれた布でふいたりしないでください。万一の場合、感電による傷害が起こるおそれがあります。発煙、発火、感電の原因となります。

▶上に乗ったり、ぶらさがったり、強く押したり、物を置いたりしないでください。

落下・転倒・けがのおそれがあります。

▶ラジオやテレビなど、電波を利用する機器は本機から3m以上離してください。

電波受信に影響が出るおそれがあります。

はじめに「続き」

▶清掃は、乾燥した柔らかい布で行ってください。

有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）、強アルカリ性物質、および強酸性物質は製品が劣化するため使用しないでください。

▶ネジなどの小物部品は乳幼児の手を届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだ可能性があります。

▶カーナビアプリ使用の際は実際の交通規制に従って走行してください。ルート案内が実際の交通規制に反している場合があります、交通事故の原因となります。

▶定期的に点検する

電源コード傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。日常点検とお手入れは必ず行ってください。その際、さびの発生など、本体外観に異常がないか確認してください。

ご使用前に

■免責事項について

▶火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

▶本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

取扱上のご注意事項

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、操作に支障が出る可能性があります。
- 傷や汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。
- 周辺温度が低い状況でお使いになる場合は、液晶の特性上残像が目立ちやすくなり画質が劣化することがあります。周辺温度が高まれば通常画質に戻ります。
- LEDバックライトが寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

製品について

セット内容



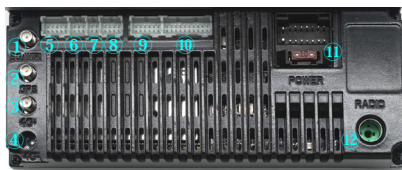
注意:簡単取り付けられるために、ギボシ端子、電源ハーネス変換アダプター、ラジオアンテナ変換アダプター(信号増幅線付き)、カメラ変換アダプターなどをご用意することをお勧めします。

各部名称



- ①マイク
- ②ボリューム-
- ③ボリューム+
- ④ミュート(短押し)/パワーキー(長押し)
- ⑤HOMEキー
- ⑥モードキー(音楽再生、ビデオ再生、ラジオ、AUX、BT音楽など、複数の機能を簡単に切り替えることができます。)
- ⑦リセットボタン

電源端子

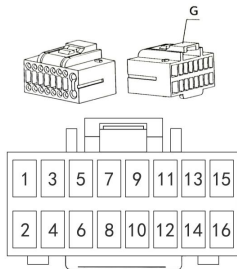


- ①5GHZ wi-fi(5GHZwifi増幅アンテナと接続)
- ②GPS受信機用接続口
- ③SIM用4Gアンテナ接続口
- ④DAB用接続口(無効)
- ⑤カメラケーブル用接続口
- ⑥USBケーブル用接続口(6ピン)
- ⑦USBケーブル用接続口(4ピン)
- ⑧CANBOX用接続口(無効)
- ⑨前後双方向録画(無効)
- ⑩RCAケーブル用接続口
- ⑪電源ケーブル用接続口
- ⑫ラジオアンテナ用接続口

製品について「続き」

電源ハーネス

■電源コード(ピンインターフェイス)



- 1.アース線(黒色)
- 2.+12v バッテリー(黄色)
- 3.+12V ACCスイッチ(赤色)
- 4.イルミネーション(オレンジ)
- 5.パーキングセンサーコントロール(オレンジ/黒)
- 6.ステアリングホイールキーコントロール(茶/黒)
- 7.ステアリングホイールキーコントロール(茶)
- 8.ラジオアンテナコントロール線
- 9.フロント右-スピーカー(グレー/黒)
- 10.リア左-スピーカー(グリーン/黒)
- 11.フロント右+スピーカー(グレー)
- 12.リア左+スピーカー(グリーン)
- 13.フロント左-スピーカー(白/黒)
- 14.リア右+スピーカー(紫)
- 15.フロント左+スピーカー(白)
- 16.リア左-スピーカー(紫/黒)

■電源ハーネス接続時の説明

電源ハーネス接続前

注:先にB+(黄色いバッテリー電源)とGND線(黒いアース線)を接続することをお勧めします。B+を接続することで、機器に必要な電源が供給され、機器が動作する前に安定した動作電圧が確立されます。同時に、GND線を接続することで、機器の回路が正しく接地され、回路ノイズや干渉が減少し、ショート保護が提供されます。

1.電源接続:

- ①B+Battery/バッテリー電源(黄色) は常時ヒューズに接続します。
- ②ACC/アクセサリ電源(赤色) は車両の電源ヒューズボックスにあるACC電源の配線に接続します。
- ③GND/アース(黒色) は車両のマイナス極に接続します。

2.ILLUMI/イルミ電源(オレンジ色) は元の車向けILLリードに接続していることを確認してください。接続されると、ヘッドライトが点灯した後、本機のバックグラウンドライトが夜間モード(より暗い)に切り替えます。

3.REVERSE/バック信号(オレンジ/黒色) はバックランプのプラス極に接続します。このケーブルに電源が来ると、バック画面に切り替えます。

製品について「続き」

4.ANT/アンテナコントロール(青):

当該製品は汎用型ラジオ口採用。ラジオアンテナアダプターは、車種に合わせて別途ご用意する必要があります。(標準的なラジオ接続ケーブルを備えており、またすでに交換アダプターが取り付けられている車両もあります)ANT/アンテナコントロール(青色)は車のパワーアンテナまたはラジオ信号増幅線に接続します。カーオーディオ電源ハーネスの「ANT/アンテナコントロール」は、電動で伸びるロッドアンテナを伸ばすためにカーオーディオの電源が入った時に通電する線です。車のアンテナに電源供給するために、カーオーディオ電源ハーネスの「ANT/アンテナコントロール」に接続する必要があります。接続しないと、アンテナが伸ばされなくなり、ラジオ感度も悪くなります。車にはパワーアンテナまたはアンテナ・ブースタがない場合は、接続しないでください。

5.ステアリングコントロール接続:(茶色)(茶色/黒色)

まずは薄い黒のアース線に接続してから、キーを元のステアリングホイール配線に接続してください。ご愛車のSWをご確認ください。

SWが1本のみ:SWをステアリングコントロールケーブルのKEY1またはKEY2どちらに接続しても大丈夫です。

SWが2本ある:SWはそれぞれステアリングコントロールケーブルのKEY1とKEY2に接続します。

6.スピーカー配線接続:

スピーカーの接続には、プラスとマイナスごとに4組のペアがあります。(薄い黒色線付きのはマイナス極です)

注意

- 接続する前に、車両の電源配線図を確認し、正しい配線を行うことが重要です。

製品について「続き」

■RCAハーネス接続時の説明

- 1.黒いステレオ線は3.5mmマイク用接続ケーブルです。
- 2.AMP CONTは増幅制御用リード線です。アンプ付き車のためにのみ利用できます。アンプ用のスイッチです。アンプがない場合は、接続する必要はありません。
- 3.AV/AUX入力・出力用RCAケーブル*6(赤、黄、白)。
- 4.サブウーファー用出力RCAケーブル*1(緑)
- 5.SIMカード用ケーブルです。SIMカードを取り付けるには、SIMカードアダプターが必要です。付属品のSIMカードアダプターをご利用ください。
(注:SIMカード取り付けしましたら、再起動してください。)

■バックカメラケーブル(Bluetooth/WI-FIアンテナ付き)

- 1.パーキングブレーキ/BRAKE(ピンク色)
通常、接続する必要はありません。しかし一部の国では車両運転中にビデオを見ているのは違法です。その場合は当該ケーブルをご利用ください。
- 2.バックカメラ映像信号入力端子(RCAケーブル)
- 3.隣りにある、2本の短いケーブルはWI-FIとBluetoothアンテナでございます。

■USBケーブル(4ピン+6ピン)

USBケーブルは4ピンと6ピンがあります。4ピンはスマートフォンとCarplay/MirrorLink/AndroidAuto接続専用のUSBケーブルです。
(注:高速充電機能無し)

■GPSアンテナ

カーオーディオの位置情報機能が必要な場合は、GPSアンテナを接続してください。

■4G+アンテナ

SIMカード別用意します。4G機能を使用するためには、4G+アンテナを製品背面に接続する必要があります。
(注:SIMカード電話は対応不可。)

■5GHZwifi増幅アンテナ

5GHZwifi増幅アンテナを接続したら、Carplay「AndroidAuto」との接続速度がより早まります。

製品について「続き」

製品仕様書

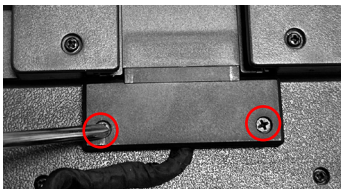
液晶サイズ	10.1インチ
液晶解像度	1280×800pixel
Carplay・Android Auto	サポート
Mirrorlink・AutoLink	サポート
FM/AMラジオ	サポート
Bluetooth	サポート
バック連動	サポート(バックカメラが別に用意する必要があります)
USB	サポート
AUX	サポート
映像入力	サポート
オーディオ	サポート
SIMカード	サポート(4Gのみ)
動画再生	サポート(最大1920*1080対応可能)

注意

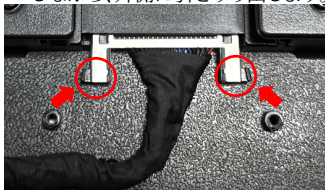
- 取り付けの前に準備を行うには、掘削穴または車両の他の修正を必要とします。
- インストールが完了するまでに、配線が一時的に接続され、接続が正しく行われ、システムが正常に動作しているかを確認してください。
- 配線を接続するときは、接続された配線がUSBを含む絶縁テープでつながれていることを確認してください。必ず露出配線はしないでください。
- 短絡を避けるために、断線しているリードを絶縁テープで覆います。使用されていないスピーカーリードをすべて絶縁することは特に重要です。覆われていないと、短絡する可能性があります。

取付方法

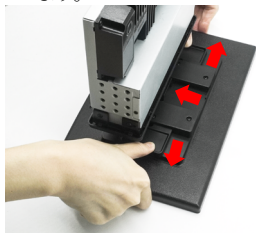
- 1 固定用のネジを取り外します。



- 2 モニターとボックスを接続するコネクタは、隆起した2つのドットを押しながら、外側に引きずり出します。

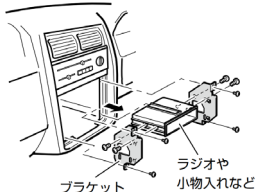


- 3 モニターは、裏のレバーを外に開きながらレールを上へスライドさせながら抜きます。



- 4 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを留目しているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。



※取り外すネジの位置などは車種により異なります。詳しくは、お買い上げの販売店、または、最寄りのディーラにお問い合わせください。

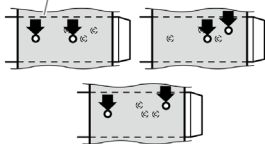
取付方法「続き」

5 ネジ留めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。
ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

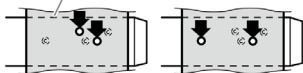
■トヨタ車の場合

トヨタ車ブラケット



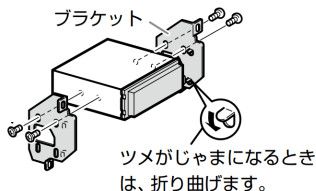
■日産車の場合

日産車ブラケット



6 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ3カ所ずつ、付属ネジでネジ留めて、元通り車に取り付けます。



7 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

① 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

② 車のエンジンをかける

③ 本機の動作を確認する

基本設定

設定



ネットワークとインターネット

▶WIFI

まずは自宅、スマホ、他のモバイルデバイスのホットスポットをonにしてください。WIFIをonにしましたら、接続可能なアクセスポイント名を選定し、パスワードを入力して接続します。

▶モバイルネットワーク

SIMカード必要。

▶アクセスポイントとデザリング

- ①本機のアクセスポイント、アクセスポイント名、セキュリティレベルとパスワードを設定できます。
- ②USBデザリングは「All App」-「カー設定」-「基本設定」-「USB共有ネットワーク」より制御できます。
- ③Bluetoothデザリング(無効)

▶VPN

VPNが利用したい場合は、別途ご用意してください。

基本設定「続き」

アプリと通知

▶アプリケーションの管理

インストールされたアプリケーションの一覧を表示し、アプリケーションの削除や通知の設定変更などを行うことができます。

▶通知の管理

スマートフォンが受信する通知の管理を行うことができます。

▶アプリケーションのアクセス許可

インストールされたアプリケーションがスマートフォンの機能やデータにアクセスできる範囲を設定することができます。

▶アプリケーションのバックグラウンド実行

インストールされたアプリケーションがバックグラウンドで実行されるかどうかを設定することができます。

ディスプレイ

フォントサイズを変更できます。

ストレージ

デバイスのストレージ情報を確認できます。ファイルの確認と管理ができます。

Google

Googleアカウントのログインが可能です。

アカウント

Android でアカウントを追加または削除することができます。

基本設定「**続き**」

システム

▶言語と入力

システムの言語や入力言語を切り替えることができます。選択可能な言語は最大30言語まであります

▶日付と時刻

位置情報より、タイムゾーン自動調整可能です。ネットワークより自動調整可能です。手動で時刻調整可能です。24時間表示や12時間表示選択可能です。

▶タイムゾーン設定

ネットワークより自動的にタイムゾーン設定可能ですが、手動でタイムゾーンの調整も可能です。

About car device

カーオーディオのバージョンとアンドロイド情報を確認できます。

基本設定「続き」

カー設定



カー設定---基本設定

▶カー設定---基本設定

ハンドブレーキ	パーキングセンサーコントロール機能:運転ながら違法行為と規定された場合は、当該機能をご利用ください。運転中にビデオが視聴禁止を解除するには、該当機能をオフにしてください。
ヘッドライト検出	1.キーイルミネーションを制御できません 2.«オレンジ配線ILL»をヘッドライトに接続します。「ILL»配線に電源が来ると、夜間モードに入ります。
キートーン	キートーンを制御できます。
バック画面鏡像	バック画面を正像・鏡像に設定できます。
ミュートバック	バック時に消音機能を設定できます。
ドットタッチ	フローティングメニューを制御できます。
ドットをタッチして左側のボタンをトリガーします	フローティングメニューを左側に設置します。
ビデオのピクチャー・イン・ピクチャー	ピクチャー・イン・ピクチャー機能を制御できます。
ビデオバックグラウンド再生	ビデオを再生しながら他のアプリケーションを使用することができる機能のことです。バックグラウンド再生機能を使用すると、ビデオを再生しながら他のアプリケーションを使用することができます。
オリジナルカーアンプ	パワーアンプ内蔵車/オーディオ一体型車の場合は、RCAハーネスについてある青い「アンプコントロール」をアンプに接続してください。
USB共有ネットワーク	スマートフォンとのUSB共有ネットワークです。通常、1つのデバイスのみ使用できます。データ転送可能なUSBケーブル必要。スマートフォンの設定メニューで、「USB共有ネットワーク」をオンにする必要がある。(注:USB共有ネットワーク使用しない場合には、オフにしてください。Zlink5の接続が使用不能になります。)

⚠注意

注意:上記一部の機能をご利用するには、電源ハーネス該当ケーブルを接続する必要があります。

基本設定「続き」

▶カー設定---ナビゲーション設定

起動時にナビゲーションは自動的に実行する	起動後のナビゲーションソフトの自動起動を制御できます
ナビゲーション設定	ナビゲーションアプリのデフォルトアプリを設定できます。
ナビゲーションミックス	車載ナビゲーション音声案内とメディア音量のバランスを調整できます。

▶カー設定---バックライト設定

明るさを調整できます。

▶カー設定---ラジオ受信エリア

ラジオの受信エリアがデフォルトで日本に設定されています。ラジオ受信エリアを切り替えると、ラジオ周波数範囲が変更される場合があります。

▶カー設定---デフォルト

- 1.デフォルトボリューム:起動するたびに、音量がデフォルトボリューム音量になります。
- 2.デフォルトテーマは変更しないようご注意ください。
- 3.リング設定は「Carplay」にご設定してください。変更すると、「Zlink5」が無効になります。

▶カー設定---ホワイトリスト

ホワイトリスト機能を使用する場合は、必要なアプリケーションをすべて登録する必要があります。ホワイトリストに登録されていないアプリケーションは通信を行えなくなります。

▶カー設定---デスクトップ設定

無効

基本設定「続き」

システム設定---システム情報

▶システム設定---システム情報

当該製品のソフトウェアバージョン情報を確認できます。

The screenshot shows the 'システム設定' (System Settings) screen. The top bar is blue with a gear icon and the text 'システム設定'. Below the bar, there are two columns. The left column has a dark background with white text and right-pointing chevrons. The right column has a light background with dark text. The 'システム情報' (System Information) item is highlighted in blue.

カー設定	システム設定
システム情報 >	APPVER: K4811_THDZ_S217151.20230712.103020.H4NE.01D PlatformVER: K48-2023/07/07[16.09.54]-v0.01_R_DSP
初期化 >	MCUVER: V6.0-FF01-20220111-A02-CAN0017-17-FF-FF00000000-00
システム更新 >	BTVER: Bluetooth_V5.0/2021-05-26 CANAPPVER: v.23.06.20A_3.0[14:19][H.230705] emmc: 0x0132c2c9
初期化設定 >	CARTYPE: 現在は無契約モデルです。 (0-0-0-0) CANBOXVER: Screen: M_SAT_9707_10_090_01_Y045_5_20221201

▶システム設定---初期化

初期化用のパスワードは「1234」になります。

The screenshot shows the '初期化' (Initialization) screen. The top bar is blue with a gear icon and the text 'システム設定'. Below the bar, there are two columns. The left column has a dark background with white text and right-pointing chevrons. The right column has a light background with dark text. The '初期化' (Initialization) item is highlighted in blue. There is a '内容消去' (Clear Content) button on the right side of the screen.

カー設定	システム設定
システム情報 >	初期化しますか。操作が取り戻せません。
初期化 >	
システム更新 >	内容消去
初期化設定 >	



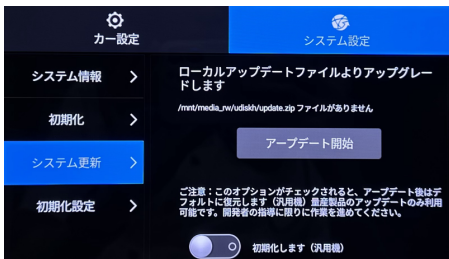
注意

ご注意:リセットするには、パスワードを入力する必要があります。項目を変更すると、一部の機能が効かない可能性があります。

基本設定「続き」

▶システム設定---システム更新

更新ファイルはないため、無効になります。更新ファイルは販売者が提供します。



⚠注意

ご注意：お手数ですが、更新する必要がある場合は、お買い上げ店までご連絡してください。

▶システム設定---初期化設定

初期化設定用のパスワードは「16176699」になります。設定変更しましたら、右上隅にある「SAVE」を押してください。押さないと保存できません。



⚠注意

ご注意：設定調整するには、パスワードを入力する必要があります。項目を変更すると、一部の機能が効かない可能性があります。

基本操作

メインメニュー



- ①戻るキー
- ②HOMEキー
- ③最近使用したアプリ
- ④通知ランプを表示するには、下に2回スワイプしてください。
- ⑤スクリーンオフ
- ⑥WI-FI接続情報(タップしてWI-FI接続画面に入ります)
- ⑦日付と時刻
- ⑧タップしてWI-FI接続画面に入る
- ⑨All App



- ①輝度調整
- ②ボリューム調整
- ③WI-FI接続
- ④ファンクリック
- ⑤設定
- ⑥カー設定
- ⑦スクリーンオフ

基本操作「続き」

ナビゲーション

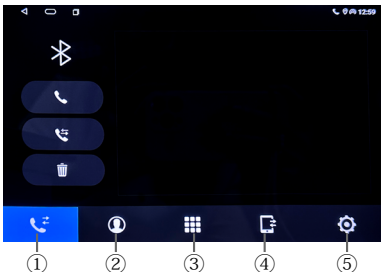


ナビゲーションはデフォルトでGoogleマップに設定されております。使用するにはGPS受信機とネットワークが必要です。Googleマップ以外に変更したい場合は、「カー設定-ナビゲーション設定」に移動してください。

Bluetooth



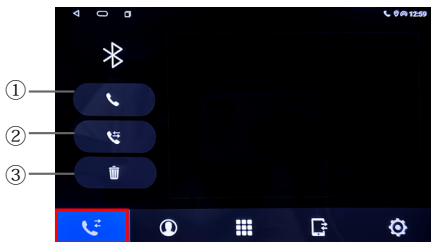
Bluetoothモード



- ①電話履歴：電話履歴の確認削除ができます
- ②電話帳：連絡先の確認、同期、削除ができます
- ③ダイヤル：電話番号を入力して、電話かけます。
- ④Bluetooth接続：Bluetoothデバイスの検出とペアリング、ペアリストの確認ができます。
- ⑤Bluetooth設定

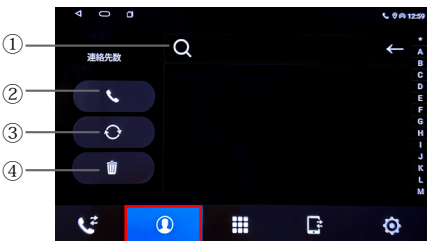
基本操作「続き」

■Bluetooth通話



- ①通話履歴から発信:対象の連絡先を選択してタップして発信します。
- ②通話履歴:連クリックして、発信一着信一不在着信リストの切り替えができます。
- ③削除:着信履歴情報を削除できます。

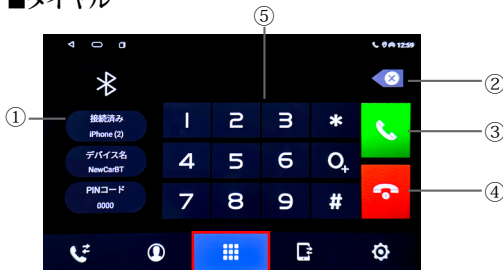
■電話帳



- ①連絡先を検索:連絡先のクイック検索
- ②電話帳から発信:タップして、bluetoothデバイスの連絡先を同期できます。
- ③電話帳同期:スマホの電話帳を本機に導入します。連絡先と通話履歴の共有をオンにする必要があります。
- ④削除:選定して連絡先を削除します。

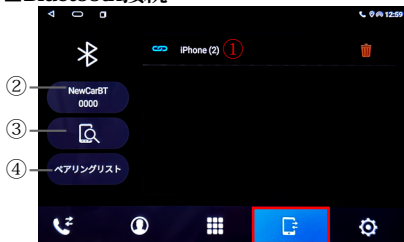
基本操作「続き」

■ダイヤル



- ① 電話番号を入力して電話をかけます。
- ② 入力した数字を削除
- ③ 電話をかける
- ④ 電話に拒否
- ⑤ 数字キーから発信

■Bluetooth接続



- ① ペアリング済みデバイスを確認できます。
- ② 本機のデバイス名
- ③ 接続可能なデバイスを検索します。
- ④ ペアリングリスト

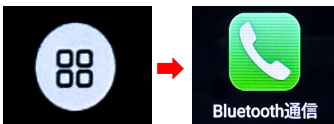
- a. bluetooth対応デバイスを本機の1 m以内に置いてください。
- b. デバイスの、bluetoothをオンにします。
- c. デバイスの「使用可能なデバイスリスト」から本機のデバイス名「BC8-Android」をタップします。
- d. パスワードを入力します。

基本操作「続き」

Bluetooth設定



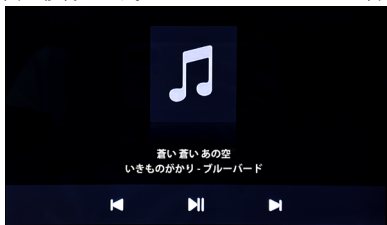
- ①本機のデバイス名を変更できます。「BC8-Android」をタップして別の名前を入力します。
- ②bluetoothペアリングパスワードを変更できます。デフォルトコードは「0000」です。タップして新しい4桁のパスワードを入力します。
- ③bluetooth自動接続をオン・オフにすることができます。
- ④bluetoothで電話応答をオン・オフにすることができます。



Bluetooth音楽

(アプリが「all app画面にあります」)

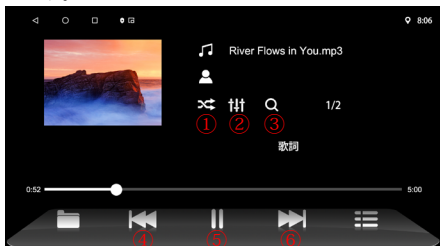
bluetooth接続済みであれば、bluetooth音楽アプリをタップして、bluetooth音楽画面に移行します。ペアリングしたデバイスの音楽を本機で再生できます。



基本操作「続き」

音楽再生

USBメモリ、SDカード・カードリーダーを挿入して、保存された音楽ファイルを再生できます。



①シャッフル再生・プレイリストをリピート再生・現在の曲リピート再生の切り替えができます。

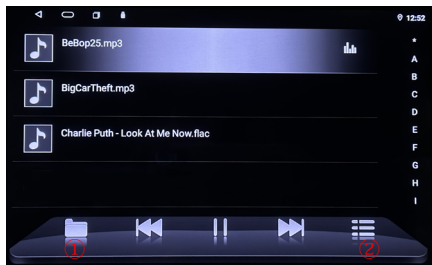
②ミュージック効果音調整できます。

③音楽ファイル自動サーチする

④曲戻り

⑤Pauseと再生

⑥曲送り



①ファイルごとに音楽ファイルを表示します。

②検出された音楽ファイルはすべてリストに並んでいます。

基本操作「続き」

ラジオを操作する方法



- ①お気に入りの放送局リスト(2秒間押すことでお気に入りの設定ができます)
- ②周波数手動サーチ
- ③ラジオ周波数のスライダー
- ④FMラジオのチューニングに使用される異なるモードと機能
ST:ステレオモード LOC:ローカルモード DX:ディスタンスモード
- ⑤ラジオ効果音設定
- ⑥バンドを選択する
- ⑦AMバンド/FMバンドを切り替えるボタン
- ⑧周波数自動サーチ
- ⑨バンドを選択する

⚠️ 注意

ビデオ使用条件:①正しい受信地域②「ANT/アンテナコントロール(青色)」アンテナの正しい接続。

- ラジオが聞けるように、まず、ラジオの受信地域を日本に設定してください。設定方法:「All App」-「カー設定」-「ラジオ受信エリア」-「日本」
- 当該製品は汎用型ラジオ口採用。ラジオアンテナ変換アダプターは、車種に合わせて別途ご用意する必要があります。
- 電源ハーネスの「ANT/アンテナコントロール(青色)」は車のパワーアンテナに接続します。電動で伸びるロッドアンテナを伸ばすためにカーオーディオの電源が入った時に通電する線です。接続しないと、アンテナが伸ばされなくなり、ラジオ感度も悪くなります。
- ブースター内蔵のアンテナ車の場合は、電源ハーネスの「ANT/アンテナコントロール(青色)」からブースターに電源が供給されラジオの感度がよくなります。
- ラジオ変換アダプターには、ラジオ信号増幅線についてある場合は、電源ハーネスの「ANT/アンテナコントロール(青色)」に接続します。

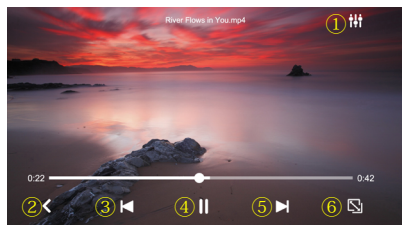
基本操作「続き」

ビデオ再生



USBメモリ、SDカード・カードリーダーを挿入して、保存された動画ファイルを再生できます。また、本機にダウンロードし、保存された動画ファイルも再生可能です。

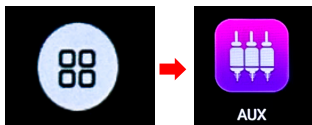
(注:最大1920*1080動画ファイル再生可能です。)



- ①効果音設定
- ②戻るキー
- ③曲戻り
- ④再生中止・再生開始
- ⑤曲送り
- ⑥アスペクト変更

基本操作「続き」

AUX



RCAケーブルで外部デバイスと接続する場合

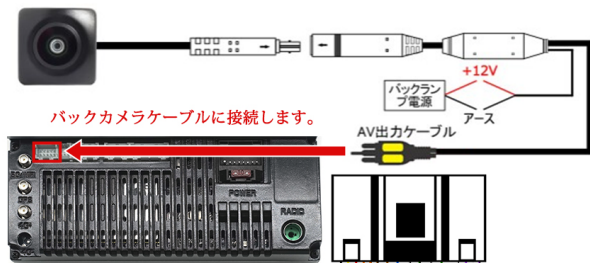
1. AV入力ケーブルをカーオーディオのRCAハーネスに接続します。「AUX」アプリをタップして外部入力モードに入り、映像・音声視聴できるようになります。
2. 音声出力ケーブルをカーオーディオのRCAハーネスに接続します。カーオーディオの音声を他のデバイスに同期させることができます。

(注: AV出力機能無し)

基本操作「続き」

バック連動

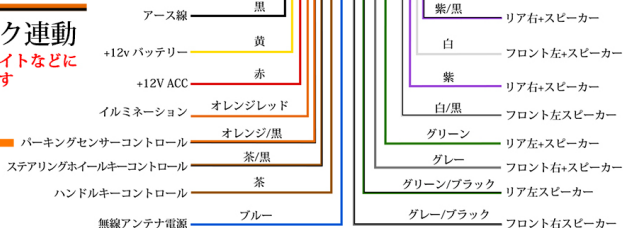
接続図



オレンジ/黒

バック連動

バックライトなどに
接続します



一:バックギアに入れた時、「信号なし」と表示するのは

- 1.カメラ不具合、カメラ配線接続不良、またはカメラ電源供給不具合が考えられます。
- 2.バック画面で(信号なしと表示した画面)、いずれかのところに長押ししてから、お使っているカメラ対応の映像信号を選択してください。

基本操作「続き」

二:バック連動の接続方法をご説明させていただきます

1.カメラ映像入力線は、付属ケーブルの黄色いバックカメラ(2本短い線付き)に接続します

2.カメラの電源供給を確認します。

3.バック連動するには、

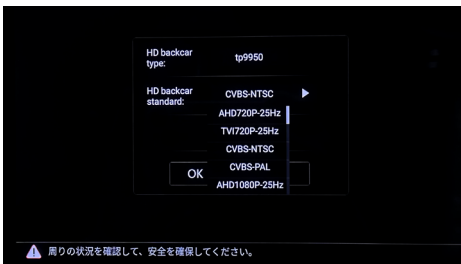
●方法1:カーオーディオ電源ケーブルの「REVERSE/バック信号線」を「バックギアに入れるのみ電源が来るところ」に接続します。このケーブルがバック連動線の役を果たしています。「REVERSE/バック信号線」に電源供給すると、強制的にバック画面に切り替えできます。電源切ると、元の画面に戻せます。

●方法2:バックカメラケーブルについてあるバック連動線は、それぞれカーオーディオ「REVERSE/バック信号線」とバックランプに接続します。

三:「no signal」?

お使っているカメラの種類に応じて設置します。

バック画面(バック連動後、バックギアに入れたまま)で、いずれのところで長押しと、設定メニューが出ます。カメラの規格に応じて調整します。



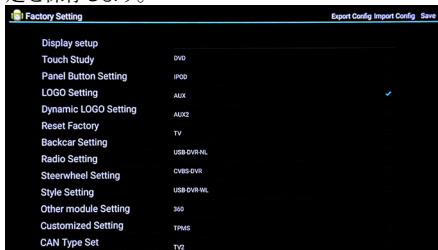
基本操作「続き」

四:「ガイドライン」?

【ALL APP】 - [カー設定] - [システム設定] - [初期化設定] -

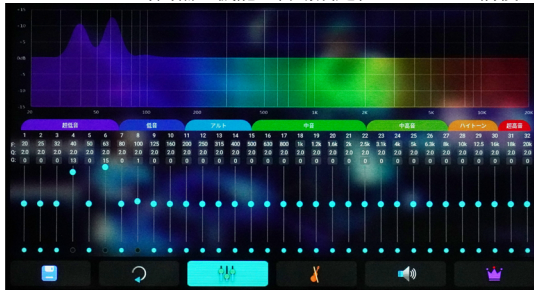
パスワード:[16176699] - [Backcar Setting]の順をお願いします。

「Backcar assist line」機能にチェックを入れてから、右上隅の[SAVE]をタップして設定を保存します。



イコライザー

- 1.当該ボタンをクリックすると、カスタム設定された音響効果を保存できます。
- 2.各項目をリセットします。
- 3.イコライザーをカスタマイズ設定可能です。
- 4.パネルで左右スライドすることで、スタンドやクラシックなど既存の効果音を直接使用可能です。
- 5.保存済みのイコライザーを導入します。
- 6.スピーカーの時間補正機能の音場設定、スピーカーの前後左右バランス調整可能。



①

②

③

④

⑤

⑥

基本操作「続き」

リモコン学習

▶ステアリングスイッチ連動の接続方法

- 1.車のリモコンGND線は接続する必要がある場合は、当社製品電源ケーブルの黒い「アース」に接続します。
- 2.SWはKEY1またはKEY2に接続します：
SWが1本のみ:SWをKEY1またはKEY2どちらに接続しても大丈夫です。
SWが2本ある:SWはそれぞれKEY1とKEY2に接続します。



▶リモコン設定方法

- 1.カーオーディオのリモコン学習画面に入ります。
- 2.学習開始を押します。
- 3.ステアリングキー/ハンドルキーを長押しします。当該ボタン設定完了まで手放さないでください。
- 4.リモコン学習画面で、機能ボタンを押します。
- 5.学習終了を押すと、保存できます。

(左下隅の設定:学習不能の場合、ハンドル電圧許容値の調整が必要となる場合は、当店までご連絡ください。)



基本操作「続き」

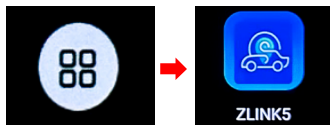


ZLINK5(Carplay/Airplay/Androidauto/Autolink)

スマートフォンと接続する前に

- 1.右下の機能切替ボタンを使用すると、有線・無線Carplay/AndroidAuto/Airplay/Autolinkの接続モードに切り替えることができます。
- 2.右下の設定メニューボタンより、Dock「ドック」の左右表示、zlink5のショートカットアイコンの表示・非表示、zlink5の自動接続をコントロールできます。

▶有線 Android AutoLink



- 1.提示に従って、専用アプリ「Zplus」をダウンロードしてください。スマートフォンの「Zplus」タップして開きます。
- 2.[All APP]画面でZLINK5をタップして有線Android AutoLinkミラーリングモードに入ります。
- 3.USBケーブルでAndroidスマホとカーオーディオを接続します。
- 4.AndroidスマホとカーオーディオのBluetoothを接続します。
- 5.スマートフォンの「Zplus」画面で[START]をクリックしてミラーリングが開始されます。
(注:有線ミラーリングの音量はカーオーディオとスマートフォンの両方から影響を受けています。)

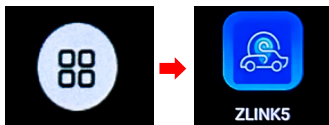
基本操作「続き」

▶無線 Android AutoLink



1. 提示に従って、専用アプリ「Zplus」をダウンロードしてください。スマートフォンの「Zplus」タップして開きます。
2. [All APP]画面でZLINK5をタップしてAndroid無線画面ミラーリングモードに入ります。
3. AndroidスマートフォンとカーオーディオをBluetoothで接続します。
4. スマートフォンのポータブルアクセスポイント/ホットスポットをオンにしてください。
5. カーオーディオの「設定」-「WIFI」の順で、パスワードを入力してスマートフォンのアクセスポイントに接続してください。
6. スマートフォンのアプリ側で[START]をクリックすることで、ミラーリングが開始されます。

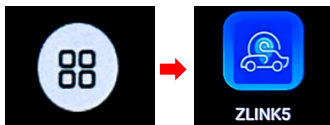
▶有線 Android Auto



1. 提示に従って、専用アプリ「Androd Auto」をダウンロードしてください。
2. [All APP]画面でZLINK5をタップしてCayPlay/Androd Auto画面に入ります。
3. USBケーブルでスマートフォンとカーオーディオを接続します。
4. しばらく待つと、Androd Autoが立ち上がります

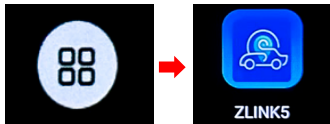
基本操作「続き」

▶無線 Android Auto



1. 提示に従って、専用アプリ「Android Auto」をダウンロードしてください。
2. [All APP]画面でZLINK5をタップして、CayPlay/Android Auto画面に入ります。
3. AndroidスマートフォンとカーオーディオをBluetoothで接続します。
4. [Bluetooth]が接続済みの場合、[WIFI]は自動的に接続します。そしてZLINK5アプリ画面に戻り、しばらく待つと、無線AndroidAutoが立ち上がります。

▶有線 Apple Mirroring



1. [All APP]画面でZLINK5をタップして、有線 Apple Mirroring画面に入ります。
 2. スマートフォンとカーオーディオをBluetoothで接続します。
 3. USBケーブルでスマートフォンとカーオーディオを接続します。
 4. スマートフォン側には「権限許可」がポップアップします。信頼を押します。
- 有線 Apple Mirroringが立ち上がります。

(注:有線ミラーリングの音量はカーオーディオとスマートフォンの両方から影響を受けています。)

基本操作「続き」

▶無線 Apple Mirroring



- 1.[All APP]画面でZLINK5をタップして、CayPlay/Android Auto画面に入ります。
- 2.iPhoneをカーオーディオのポータブルアクセスポイント/テザリングに接続してください。
- 3.スマートフォンの通知ランプで、「画面ミラーリング」で「car-airplay」をクリックしてください。しばらく待つと、無線 Apple Mirroringが開始されます。

▶有線 Apple Carplay



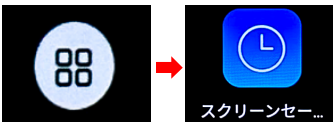
- 1.[All APP]画面でZLINK5をタップして、CayPlay/Android Auto画面に入ります。
- 2.USBケーブルでスマートフォンとカーオーディオを接続します。
- 3.しばらく待つと、Carplayが立ち上がります。

▶無線 Apple Carplay



- 1.[All APP]画面でZLINK5をタップして、CayPlay/Android Auto画面に入ります。
 - 2.AppleスマートフォンとカーオーディオをBluetoothで接続します。
 - 3.[Bluetooth]が接続済みの場合、[WIFI]は自動的に接続します。
 - 4.自動的にZLINK5アプリ画面に戻り、しばらく待つと、無線Carplayが立ち上がります。
- (注:無線Carplay接続しましたら、Bluetooth接続が自動オフにします。)

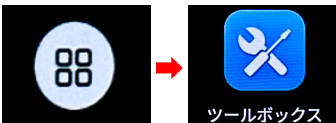
スクリーンセーバ



画面表示がオフにされます。時計がディスプレイ画面に表示されます。一度パネルをタップすると終了します。



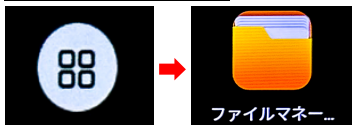
ツールボックス



当該機能が無効になります。

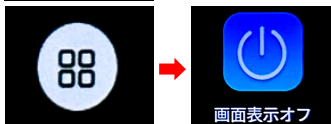
All App

ファイルマネージャー



- ①内蔵のハードディスクと外付けハードディスクに保存されているファイルを分類・整列します。
- ②内蔵のハードディスクファイル一覧表示します。
- ③外付けハードディスクファイル一覧表示します。
(外付けハードディスクなしの場合は、「Udiskが出なくなります。」)
- ④ファイルに対して、削除、コピーなどが可能です

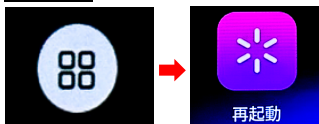
画面表示オフ



画面の表示をオフにする機能です。この機能を有効にすることで、長時間操作が行われていない場合にも、画面の焼き付きを防止することができます。バッテリー消費を抑えることもできます。一度パネルをタップすると終了します。

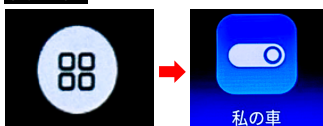
All App

再起動



システムやアプリケーションの不具合やエラーが発生した場合、またはシステムのアップデートなどを行う際に、一時的に電源を切り、再度起動する機能です。

私の車



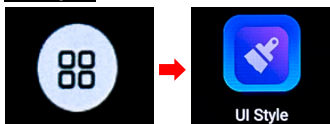
当該機能が無効になります。

自動車情報



当該機能が無効になります。

UI style



チェックを押すと設定できます。複数のUIスタイルが用意されており、ユーザーは自分の好みに合わせて選択することができます。UIスタイルを切り替えることで、ボタンの形状、フォント、色、アイコンのデザインなど、UIの外観やデザインが変更される場合があります。自分の好みや用途に合わせたUIのスタイルを選択することができます。

よく質問ある

■ 電源が入らない、動作しない。

- ▶ 一度ACCとB+の電源を完全にオフしたら、再起動をお願いします。
- ▶ ヒューズが切れている可能性があります。ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。
- ▶ モニターとボックのコネクションケーブルが緩めた可能性があります。抜きましたら再接続をお願いします。
- ▶ 接続ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- ▶ 周囲の温度が極度に低い、または高い可能性があります。本機には、使用温度範囲があります。使用温度範囲になるまで、エアコンなどで温度を調節してください。

■ 運転中のため、動画が見えなくなります。

- ▶ 「All App」をタップして開き - 「カー設定」 - [カー設定] - [ハンドブレーキ]機能をオフにしてください。

■ 設定と時刻が保存できません。

- ▶ 記憶機能があれば、エンジン切っても、各設定を保存できます。記憶機能を実現するには、黄色い配線--「B+Battery」は常時電源ヒューズに接続する必要があります。

■ 常時電源流すと、バッテリーあがりのご心配？

- ▶ 当該製品の待機電流が3ミリアペアで、ご心配なくご利用してください。

■ タッチパネルが反応しない。

- ▶ 一度ACCとB+の電源を完全にオフしたら、再起動をお願いします
- ▶ モニターとボックのコネクションケーブルが緩めた可能性があります。抜きましたら再接続をお願いします。
- ▶ パネル左下隅のところには[RST]と表記した穴があります。繊細なもので押しただけじゃませんか。電源入れたまま押されると、再起動します。

よく質問ある「続き」

■ システム不安定、画面が止まったり、フリーズしたりする。

- ▶ 一時的にシステム処理エラーと考えられます。本体電源オフするか、リセットを行ってください。
- ▶ パネルの右下隅のところには[RST]と表記した穴があります。繊細なもので押してみただけませんか。電源入れたままりセットすると、再起動します。

■ 音が出ない。

- ▶ オーディオの音量が0になっている。音量を調整してください。
- ▶ スピーカーとの配線接続不良、配線の接続をもう一度検査してください。

■ 前/後/左/右のスピーカから音が出ない。

- ▶ 前後左右の音量バランスの調整が適切でない。フェーダー・バランス設定を正しく調整・設定してください。
- ▶ スピーカー配線接触不良、再接続をお願いします。

■ ラジオ受信中に”ジージー、ザーザー”という雑音が多い。

- ▶ 放送局の電波が弱い、電波状況の良い場所に移動するなどしてください。
- ▶ 周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。受信状態の安定した場合に移動して、受信してください。
- ▶ 周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。受信状態の安定した場合に移動して、受信してください。

■ 日本周波数に合いません

- ▶ 「All App」-「カー設定」-「ラジオ受信エリア」より、「日本」に設定してください。
- ▶ ラジオ画面で、FM1(76-90)とFM2(87.5-108)の切り替えができます。